政治・経済(Politics and Economics)

本科	選択・必修	開設時期	単位数	授業形態	担　当
一般科目	必修	1年	2	講義	小川礼子

【授業の概要】
私たちが社会の中で生きていくうえで、政治・経済に関する知識は不可欠である。そこで、政治・経済の基本的事項の学習を通して、基礎的な知識を身につけていく。そして、めまぐるしく変化する現代社会の諸問題について、望ましい解決のあり方を共に考えていく。

【授業の進め方】
教科書の項目に従って講義形式で行う。そして適宜新聞などを資料として活用し、授業内容と関連するような時事的な問題について考える。

【授業計画】	【授業項目】	【内　容】
1回	民主政治の基本原理とその展開	政治と法の機能 民主主義思想の展開
2回	民主政治の基本原理とその展開	人権保障の発達 法の支配の原則
3回	民主政治の基本原理とその展開	議会制民主主義の諸形態
4回	日本国憲法の基本原理	日本国憲法の成立と三大原理
5回	恒久平和主義と日本の安全保障	憲法と自衛隊
6回	恒久平和主義と日本の安全保障	安全保障と日本の防衛
7回	日本国憲法と基本的人権の保障	人権の種類と具体的な内容
8回	中間試験	上記の内容から出題する
9回	前期中間試験の解答、解説 日本国憲法と基本的人権の保障	試験の解答と解説を行う 新しい人権 基本的人権と公共の福祉
10回	日本の政治機構	国会の組織と機能
11回	日本の政治機構	内閣の機構と機能
12回	日本の政治機構	裁判所の機能と人権保障
13回	地方自治制度と住民の権利	地方自治の本旨 地方自治の課題
14回	政党政治と選挙	現代の政党政治とその課題 日本の選挙制度の現状と課題
	期末試験	上記の内容から出題する
15回	答案返却など	試験の解答と解説を行う
16回	国際政治の動向	冷戦下の国際政治 冷戦後の国際社会
17回	国際社会と国際法	国際社会の成立 国際法と領土問題

18 回	国際連合と国際協力	国際連合の成立 国際連合の役割と課題
19 回	国際紛争、難民問題と国際平和	国際紛争、難民問題、核廃絶
20 回	経済社会の変容 経済主体と経済活動	経済とは何か、資本主義経済の特質と変容 三つの経済主体
21 回	市場経済の機能と限界	価格機構 市場の失敗
22 回	経済成長と景気変動	国民所得と景気変動 経済政策と経済成長
23 回	中間試験	上記の内容から出題する
24 回	後期中間試験の解答、解説 財政の仕組みと働き	試験の解答と解説を行う 財政の役割
25 回	財政の仕組みと働き	予算、租税、公債
26 回	資金の循環と金融機関の働き	金融市場のしくみ 日本銀行と金融政策
27 回	日本経済の歩み	高度経済成長、バブル経済 グローバリゼーション
28 回	労働問題と労働関係の改善 社会保障制度の充実	労働基本権と労働三法、今日の労働問題 日本の社会保障制度とその課題
29 回	国民経済と国際経済	為替相場のしくみ 国際経済の諸問題と日本の役割
	期末試験	上記の内容から出題する
30 回	答案返却など	試験の解答と解説を行う

【到達目標】	政治・経済に関する基礎的知識を身につけ、現代社会について理解を深める		
【徳山高専学習・教育目標】	A2	【JABEE 基準 1(1)】	
【評価法】	４回の定期試験の平均点で評価する。提出物を加味する場合がある。		
【テキスト】	『高等学校　改訂版　新政治・経済』第一学習社 『最新政治・経済資料集』第一学習社 『新政治・経済ノート』第一学習社		
【関連科目】	法学		
【成績欄】	前期中間試験　前期末試験　前期成績　後期中間試験　後期末試験　学年末成績 【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】【　　】		